

別紙

I. 事業評価総括表(令和5年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道金井伊香保線舗装補修 工事<1>	渋川市	5,302,000	1,523,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和5年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道金井伊香保線舗装補修工事<1>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所		渋川市 金井 地内	
交付金事業の概要	施工延長 L= 27.0m 舗装工 表層 密粒度アスコン(13)改質I型 t=5cm,A=220.1㎡ 基層 再生粗粒度アスコン(20) t=5cm,A=220.1㎡ 路上路盤再生工 t=25cm,A=220.1㎡ 区画線工 一式		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 3) 道路維持管理の充実 道路の危険箇所を把握するため、道路パトロールを強化するとともに、フォトリポしぶかわによる市民からの情報提供など様々な手段により、道路損傷を発見し、早期の対応を図ります。</p> <p>【目標】 必要舗装補修延長1015m 進捗率78.0% 現状 75.4%(令和4年度) 最終目標100%(令和9年度)</p>		
事業開始年度	平成22年度	事業終了(予定)年度	令和9年度
事業期間の設定理由	第2次渋川市総合計画の終期まで		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	進捗率78.0%	実施舗装補修延長÷必要舗装補修延長	成果実績	%		78.0	
			目標値	%		78.0	
			達成度	%		100.0%	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金活用により、施工延長27m、面積220.1㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	舗装補修工事		活動実績	m	50	50	27
			活動見込	m	50	50	27
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費	6,490,000	7,128,000	5,302,000				
交付金充当額	3,780,000	2,719,000	1,523,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,780,000	2,719,000	1,523,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路の舗装維持修繕		指名競争入札		ホクブ株式会社		5,302,000	
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和5年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道小野子村上線道路改良 工事<1>	渋川市	13,024,000	3,600,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和5年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道小野子村上線道路改良工事<1>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所		渋川市 小野子地内	
交付金事業の概要	施工延長 L=35.0m 側溝(GPU3型 300×300) L=35.1m ブロック積工(1:0.4) A=99.0㎡ 路床置換 山砕100-0 t=550mm V=85.9m³ 下層路盤 再生碎石RC-40 t=100mm A=156.2㎡ 上層路盤 粒度調整碎石M-30 t=80mm A=156.2㎡ 表層 密粒度アスコン(13)改質 I 型 t=40mm A=156.2㎡ 植生マット A=172.6㎡		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 (2)生活道路整備の推進 日常生活や緊急時の円滑な移動を確保するため、災害時の避難路としての機能を備えた生活道路の整備を推進します。</p> <p>【目標】 必要改良工事延長L=188.8m 進捗率38.1% 現状19.5%(令和4年度) 最終目標100%(令和8年度)</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了(予定)年度	令和8年度
事業期間の設定理由	4年で工事を完了させる計画		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	進捗率38.1%	実施改良工事 延長÷必要改良工事延長	成果実績	%		38.1	
			目標値	%		38.1	
			達成度	%		100.0%	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金活用により、施工延長35.0m、面積156.2㎡の道路改良工事を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。 次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	年度
	道路改良工事		活動実績	m	37.0	35.0	
			活動見込	m	35.6	35.0	
			達成度	%	103.9%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度		年度	備考		
総事業費	5,874,000	13,024,000					
交付金充当額	1,918,000	3,600,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	1,918,000	3,600,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路の改良工事		一般競争入札		有限会社 佐藤設備		13,024,000	
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和5年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道4-1021号線舗装補修工 事<その他>	渋川市	7,667,000	2,380,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和5年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道4-1021号線舗装補修工事(その他)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所		渋川市 吹屋・白井地内	
交付金事業の概要		施工延長 L=150.0m 表層 再生密粒度アスコン(13) t=40mm A=841.1㎡ 不陸整正 粒度調整砕石M-30 t=62mm A=804.3㎡ 区画線工 一式	
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 (2)生活道路整備の推進 日常生活や緊急時の円滑な移動を確保するため、災害時の避難路としての機能を備えた生活道路の整備を推進します。 【目標】 必要舗装補修延長800m 進捗率62.5% 現状 43.7%(令和4年度) 最終目標100%(令和8年度)	
事業開始年度		令和2年度	事業終了(予定)年度
事業期間の設定理由		7年で工事を完了する計画	
		令和8年度	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	進捗率62.5%	実施舗装補修延長÷必要舗装補修延長	成果実績	%	62.5		
			目標値	%	62.5		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金活用により、施工延長150.0m、面積841.1㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	舗装補修工事		活動実績	m	120	110	150
			活動見込	m	120	110	150
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費	3,586,000	4,411,000	7,667,000				
交付金充当額	2,140,000	1,777,000	2,380,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	2,140,000	1,777,000	2,380,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路の舗装維持修繕		指名競争入札		株式会社 石関工務店		7,667,000	
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和5年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道大規模線舗装補修工事 <1>	渋川市	10,956,000	3,530,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和5年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道大規模線舗装補修工事<1>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所		渋川市 赤城町津久田 地内	
交付金事業の概要		施工延長 L=248.0m(No.0～No.12+8.0) 路面切削工 t=4cm A=1,762.1㎡ アスファルト舗装工 再生密粒度アスコン(13) t=4cm A=1,762.1㎡ 区画線工 一式	
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 3)道路維持管理の充実 道路の危険箇所を把握するため、道路パトロールを強化するとともに、フォトリポしぶかわによる市民からの情報提供など様々な手段により、道路損傷を発見し、早期の対応を図ります。 【目標】 必要舗装補修延長880m 進捗率100% 現状80.6%(令和4年度) 最終目標100%(令和5年度)	
事業開始年度		令和元年度	事業終了(予定)年度
事業期間の設定理由		5年で工事を完了させる計画	
		令和5年度	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	進捗率100%	実施舗装補修延長÷必要舗装補修延長	成果実績	%	100.0		
			目標値	%	100.0		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金活用により、施工延長248.0m、面積1,762.1㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。 本年度で必要舗装補修目標100%を達成することができ、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保等が図られました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	舗装補修工事		活動実績	m	180	180	248
			活動見込	m	180	180	248
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費	6,622,000	6,897,000	10,956,000				
交付金充当額	3,580,000	2,656,000	3,530,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,580,000	2,656,000	3,530,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
道路の舗装維持修繕		一般競争入札	田子林業株式会社		10,956,000		
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和5年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道6-3038号線舗装補修工 事<その他>	渋川市	9,548,000	2,780,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和5年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補	市道6-3038号線舗装補修工事<その他>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所		渋川市 北橋町上箱田 地内	
交付金事業の概要	施工延長 L=180.0m 表層 再生密粒度アスコン(13) t= 4cm A=898.6㎡ 上層路盤 粒度調整砕石M-30 t= 9cm A=857.2㎡ 下層路盤 再生砕石RC-40 t=20cm A=857.2㎡ 不陸整正 粒度調整砕石M-30 t=1cm A=41.4㎡ マンホール蓋調整 N=1箇所 区画線工 一式		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 (2)生活道路整備の推進 日常生活や緊急時の円滑な移動を確保するため、災害時の避難路としての機能を備えた生活道路の整備を推進します。 【目標】 必要舗装補修延長693m 進捗率51.9% 現状25.9%(令和4年度) 最終目標100%(令和7年度)		
事業開始年度	令和4年度	事業終了(予定)年度	令和7年度
事業期間の設定理由	4年で工事を完了させる計画		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	進捗率51.9%	実施舗装補修延長÷必要舗装補修延長	成果実績	%		51.9	
			目標値	%		51.9	
			達成度	%		100.0%	
	評価年度の設定期間						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>本交付金活用により、施工延長180.0m、面積898.6㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。</p> <p>次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	
	舗装補修工事		活動実績	m	180	180	
			活動見込	m	180	180	
			達成度	%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度			備考		
総事業費	7,799,000	9,548,000					
交付金充当額	3,280,000	2,780,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,280,000	2,780,000					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	道路の舗装維持修繕	指名競争入札	株式会社 狩野組	9,548,000			
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和5年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道味噌野相之沢橋線舗装 補修工事<1>	渋川市	23,100,000	6,720,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和5年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道味噌野相之沢橋線舗装補修工事<1>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所		渋川市 北橋町真壁地内	
交付金事業の概要	施工延長 L=249.5m 表層工 再生密粒度アスコン(13) t= 5cm A=1,587.0㎡ 表層工(路肩) 再生密粒度アスコン(13) t= 2.5cm A=22.3㎡ 路上路盤再生工 (A路線) t=23cm A=570.6㎡ (B路線) t=18cm A=967.3㎡ 区画線工 一式		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 (2)生活道路整備の推進 日常生活や緊急時の円滑な移動を確保するため、災害時の避難路としての機能を備えた生活道路の整備を推進します。 【目標】 必要舗装補修延長2610.8m 進捗率72.9% 現状63.4%(令和4年度) 最終目標100%(令和8年度)		
事業開始年度	平成25年度	事業終了(予定)年度	令和8年度
事業期間の設定理由	14年で工事を完了する計画		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	進捗率72.9%	実施舗装補修延長÷必要舗装補修延長	成果実績	%		72.9	
			目標値	%		72.9	
			達成度	%		100.0%	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金活用により、施工延長249.5m、面積1587.0㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	舗装補修工事		活動実績	m	110.0	250.0	249.5
			活動見込	m	110.0	250.0	249.5
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費	9,493,000	21,153,000	23,100,000				
交付金充当額	5,513,000	8,183,000	6,720,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,513,000	8,183,000	6,720,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	道路の舗装維持修繕	一般競争入札	株式会社吉田組	23,100,000			
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						